

資料 調査対象の生き物について

(インターネットには、セミの鳴き声がたくさん掲載されています。いろいろ調べてみましょう。)

1 アブラゼミ

7月～9月まで見ることができます。以前は平地から山地まで広く分布していましたが、近年、市街地では数が減っています。

■ オス・メスとも53～60mm

■ 特ちょう：茶色の羽。

主に夕方に鳴きます。

■ 鳴き声：ジージジジジジジ……

**2 クマゼミ**

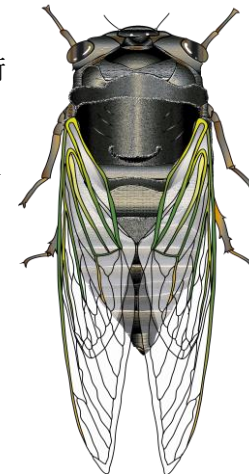
7月～8月まで見ることができます。最近、市街地ではアブラゼミに代わり、数が増えています。

■ オスは60～64mm。メスは63～68mm

■ 特ちょう：つやのある黒い体に透明な羽。

主に午前中に鳴きます。

■ 鳴き声：シャシャシャシャシャシャ

**3 ミンミンゼミ**

8月～9月まで見ることができます。山地の湿り気のある林にすみ、平地ではあまり見かけません。クマゼミの時期が終わるところから鳴き始めます。

■ オス・メスとも、57～63mm

■ 特ちょう：名前通りの鳴き声です。

■ 鳴き声：ミンミンミンミンミンミンジー

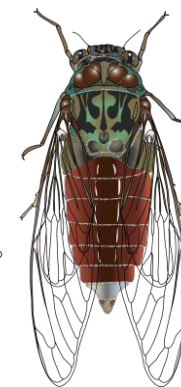
**4 ヒグラシ**

6月～8月まで見ることができます。山地のスギ林と広葉樹が混ざる場所に生息します。一斉に鳴くので、遠くまでよく聞こえます。

■ 全長：オス・メスとも、41～50mm

■ 特ちょう：朝夕のうす暗い時間帯によく鳴きます。

■ 鳴き声：カナカナカナカナ

**5 ニイニイゼミ**

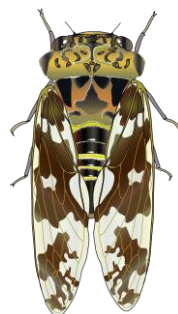
6月～8月まで見ることができます。平地から山地までの湿り気のある雑木林に生息します。よう虫の抜けがらがドロだらけなのは、本種だけです。

■ オス・メスとも、32～40mm

■ 特ちょう：木のようなもようのある羽。

一日中鳴いています。

■ 鳴き声：チー—、ジー—、チー—

**6 ツクツクボウシ**

8月～9月まで見ることができます。平地から山地までの雑木林に生息し、市街地でも見られます。

■ オス・メスとも、40～47mm

■ 特ちょう：他のセミに比べて体が細長いです。

一日中鳴いています。

名前通りの鳴き声です。

■ 鳴き声：ジー…ツクツクツク…ボーシ

